



# No.62

令和3年7月27日発行

おい町

# 議会だより

Ohi Town Assembly Official Report



大飯中学校  
2年1組のみなさん



2年2組のみなさん

関連記事 P4～5、P20

## Contents

特集	新しい議会構成/中学生議会開催	2
臨時会・定例会	補正予算・条例改正・工事請負契約を審議	6
活動報告	議会活性化等を検討/高浜原子力発電所視察	11
一般質問	新型コロナワクチン接種 など 5人登壇	14
追 跡	今後の森林整備 (ちょっと深掘り版)	19



# を目指します



## 議長就任のご挨拶

松井 榮 治

町民の皆さまには、平素よりおい町議会に対し、深いご理解と力強いご支援を賜り、心より厚くお礼申し上げます。

さて、この度5月7日に行われました第4回5月臨時会の議会構成替えにおいて、議員各位からのご推挙をいただき、おおい町議会議長を拝命いたしました。誠に光栄であると共に、その責任の重大さを痛感しているところでございます。

もとより浅学非才、微力ではございますが、粉骨砕身努力いたします所存でございます。

地方分権が進み、地方自治体の権限や役割が進展する中で、議会の果たすべき役割はますます大きくなっております。執行機関の監視や評価機能だけではなく、政策提言や

政策立案に取り組み、その論点を町民の皆さまに積極的に発信する責務があると考えております。

これは、私一人の力でどうにかできる問題ではなく、おい町議会議員14名全員が一致団結して取り組まなくてはいけない課題だと考えます。

議長という町議会の調整役として、公平公正に円滑な議会運営に努め、町民目線で、親しみやすい開かれた議会となるように取り組んで参りたいと思います。

また、新たな時代に即した議会改革もどんどん進めていきたいと考えております。

最後になりましたが、皆々まのご協力を心からお願い申し上げます。就任のご挨拶とさせていただきます。

おい町議会の委員会は、次のとおりです。

●**常任委員会**とは…それぞれの委員会が所管する町の事務に関する調査を行い、議案や請願等を審査します。

・**総務常任委員会** 委員定数…7人

所管…総務課、まちづくり課、防災安全課、税務地籍課、住民窓口課、すこやか健康課、いきいき福祉課、会計契約課、教育委員会

・**産業建設常任委員会** 委員定数…7人

所管…農林水産課、商工観光課、建設課、くらし環境課、しごと創生室

・**予算決算常任委員会** 委員定数…13人

所管…予算決算に関する事務

●**特別委員会**とは…特定の議案や事項に限って審査を行うために設置される委員会です。

・**原子力発電対策特別委員会** 委員定数…13人

原子力発電の諸問題に関する調査を行います。

・**広報特別委員会** 委員定数…6人

議会に関する関心を一層深めてもらうことを目的に、議会広報の充実に関する調査研究を行います。

・**地域振興対策特別委員会** 委員定数…8人

人口減少対策としての企業誘致や起業創業支援等の地域振興策について調査研究を行います。

●**議会運営委員会**とは…議会の運営に関する事項、議会の会議規則、条例等に関する事項、議長の諮問に関する事項についての調査、議案・請願等の審査を行います。

委員定数…6人





# 開かれた議会

特集

審議内容

活動報告

一般質問

追跡

## 議 会 構 成

### 第4回臨時会

#### 常 任 委 員 会

予算決算常任委員会					産業建設常任委員会					総務常任委員会				
委員長	副委員長	委員	委員	委員	委員長	副委員長	委員	委員	委員	委員長	副委員長	委員	委員	委員
細川 正博	屋敷 浩道	猿橋 巧	今川 直樹	浜上 雄一	田中 秀樹	細川 正博	猿橋 巧	浜上 雄一	屋敷 浩道	原田 和美	藤原 義隆	松井 榮治	尾谷 和枝	細川 正博
堤 満也	桑田 和弘	藤原 義隆	辻 徹	尾谷 和枝	堤 満也	桑田 和弘	藤原 義隆	辻 徹	尾谷 和枝	松井 榮治	尾谷 和枝	松井 榮治	尾谷 和枝	松井 榮治

#### 特 別 委 員 会

広報特別委員会					原子力発電対策特別委員会					議会運営委員会				
委員長	副委員長	委員	委員	委員	委員長	副委員長	委員	委員	委員	委員長	副委員長	委員	委員	委員
堤 満也	原田 和美	辻 徹	細川 正博	田中 秀樹	尾谷 和枝	藤原 義隆	猿橋 巧	今川 直樹	浜上 雄一	尾谷 和枝	松井 榮治	尾谷 和枝	尾谷 和枝	尾谷 和枝
堤 満也	原田 和美	辻 徹	細川 正博	田中 秀樹	尾谷 和枝	藤原 義隆	猿橋 巧	今川 直樹	浜上 雄一	尾谷 和枝	松井 榮治	尾谷 和枝	尾谷 和枝	尾谷 和枝

#### 一 部 事 務 組 合 議 会 等

地域振興対策特別委員会					若狭消防組合議会					若狭広域行政事務組合議会				
委員長	副委員長	委員	委員	委員	議長	議員	議員	議員	議員	議長	議員	議員	議員	議員
原田 和美	田中 秀樹	猿橋 巧	尾谷 和枝	藤原 義隆	田中 秀樹	屋敷 浩道	堤 満也	藤原 義隆	堤 満也	松井 榮治	尾谷 和枝	尾谷 和枝	尾谷 和枝	尾谷 和枝
原田 和美	田中 秀樹	猿橋 巧	尾谷 和枝	藤原 義隆	田中 秀樹	屋敷 浩道	堤 満也	藤原 義隆	堤 満也	松井 榮治	尾谷 和枝	尾谷 和枝	尾谷 和枝	尾谷 和枝





# 議会

## 大飯中学校 2年1組 発表状況

にて「若者が住みたいと思うような町」「おい町を守り明るい  
策案を発表しました。

おい町議会では今回提言していただいた貴重な意見を参考に、  
ていきます。



- ・町の88%は森林。有効に活用  
してアスレチック施設を整備しては。  
ボルダリングとかできたら良いな。
- ・おい町では沢山の種類の魚が  
捕れるので展示できる水族館が  
あったら良いな。

### 2年1組 1班

- ① 豊かな自然を生かしたアスレチック施設の整備
- ② 町で捕れる魚を展示する水族館の整備

- ・大島に渡る青戸の大橋を  
ライトアップして写真映え!  
ライトアップの色は大火勢の  
オレンジ。豊かな海の青色。  
自然豊かな緑色。
- ・こども家族館にはイルミネーション  
をしたら写真映え!



### 2年1組 2班

- ① 町内の自然風景を活かした写真映えスポットの整備



- ・シーシーパークにレストランを作り、  
地元の食材を使った料理を提供する。  
食品ロスをなくしたい!
- ・大きなショッピングモールがあれば  
町外から人が来て賑わう。  
ゲームセンターや映画館、  
洋服や雑貨店など。

### 2年1組 3班

- ① シーシーパークで地場特産品を使用した料理を提供
- ② ショッピングモールを誘致し町外から集客を



# 中学生

特集

審議内容

活動報告

一般質問

追跡

## 2年2組 発表状況

5月19日と20日に、大飯中学校2年生がおおい町議会議場「未来を創る」をテーマに、地域の課題を抽出し自らが考えた政次世代を担う若者の斬新かつ素晴らしい提言ばかりでした。若者の思いが町政に反映されるよう一般質問などで取り上げ



- ・美味しいジェラートをコンビニスイーツとして売り出せば町のPRができる。セルフ販売にすれば販売コストを低減できる。
- ・桜並木にイルミネーションすれば、桜の開花時期以外でも観光スポットに。

### 2年2組 1班

- ① 道の駅うみんぴあのジェラートをコンビニで販売
- ② 佐分利川沿いの桜並木にイルミネーションを

- ・本郷にある歩道橋は両端にゴミがたまり滑るので清掃をし、夜は暗いので街灯を設置して安全に配慮する。
- ・町内には耳鼻科、眼科、産婦人科がないので、診察には町外に出るため不便。町内に整備すると良い。



### 2年2組 2班

- ① 27号線に架かる遊歩道の整備
- ② 町内にない耳鼻科、眼科、産婦人科を整備する



- ・街灯の間隔が広い場所があり、夜は危険。増設して点灯時間を早めるべき。
- ・バス停まで遠い区内にはバス停を増設して利便性を高める。長井浜に海上アスレチックや室内アクティビティなど整備し誘客を。

### 2年2組 3班

- ① 町内の暗い道路に街灯を増設する
- ② 成和、野尻、父子にバス停を増設する
- ③ 長井浜海水浴場を再整備して有効に活用する



## 令和3年第3回(4月)臨時会 議案審議結果

議案番号	件 名	審議・付託	議決結果	参照先
承認 2	専決処分の承認を求めることについて(町税条例等の一部を改正する条例)	〈全協〉	承認	P7
承認 3	専決処分の承認を求めることについて(国民健康保険税条例の一部を改正する条例)		承認	
同意 1	固定資産評価審査委員会委員の選任について		同意	
同意 2	固定資産評価審査委員会委員の選任について		同意	
同意 3	固定資産評価審査委員会委員の選任について		同意	
同意 4	教育委員会教育長の任命について		同意	
同意 5	教育委員会委員の任命について		同意	
発委 2	議会委員会条例の一部改正について		原案可決	
—	委員会の閉会中の継続調査	—	閉会中の継続調査	

## 令和3年第5回(5月)臨時会 議案審議結果

議案番号	件 名	審議・付託	議決結果	参照先
同意 6	副町長の選任について	〈全協〉	同意	P7
—	委員会の閉会中の継続調査	—	閉会中の継続調査	

## 令和3年第6回(6月)定例会 議案審議結果

議案番号	件 名	審議・付託	議決結果	参照先
報告 1	令和2年度一般会計繰越明許費繰越計算書	〈全協〉	報告	P7
報告 2	株式会社おおいの経営状況報告について		報告	
報告 3	株式会社名田庄商会の経営状況報告について		報告	
報告 4	わかさ大飯マリンワールド株式会社の経営状況報告について		報告	P8
報告 5	公益財団法人グリーン大飯農業公社の経営状況報告について		報告	
報告 6	株式会社名田庄ウッディーセンターの経営状況報告について		報告	
報告 7	おおい町土地開発公社の経営状況報告について		報告	
議案34	令和3年度一般会計補正予算(第1号)	〈予算〉	原案可決	P8~9
議案35	令和3年度国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)		原案可決	P9
議案36	令和3年度国民健康保険診療事業特別会計補正予算(第1号)		原案可決	
議案37	工事請負契約の締結について(名田庄総合事務所改修工事)	〈産建〉	原案可決	
議案38	工事請負契約の締結について(シーサイドスパおおいの湯太陽熱給湯設備導入工事)		原案可決	P10
議案39	工事請負契約の締結について(急傾斜地崩壊対策工事(岡田地区))		原案可決	
議案40	工事請負契約の締結について(道路改良工事(本郷停車場線))		原案可決	
議案41	工事請負契約の締結について(東中部地区水取井修繕工事)		原案可決	
議案42	工事請負契約の締結について(チャレンジショップ棟地中熱利用設備整備工事(その2))		原案可決	P10~11
請願 1	新型コロナ禍による米の需給悪化の改善と米価下落の歯止め策を求める請願		不採択	
発議 2	地方鉄道の維持・活性化について国の関与を求める意見書について	〈全協〉	原案可決	P11
発委 3	議会委員会条例の一部改正について		原案可決	
発委 4	議会会議規則の一部改正について		原案可決	
—	委員会の閉会中の継続調査	—	閉会中の継続調査	

### 賛否が分かれた議案

	屋敷	田中	堤	桑田	細川	原田	藤原	辻	尾谷	猿橋 <sup>西</sup>	浜上	今川	松井	猿橋 <sup>東</sup>
請願 1	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	—	○

○は賛成、●は反対 除は除斥 退は退席 欠は欠席 ※松井議長は採決に加わらない。

※略称 〈全協〉議員全員協議会、〈総務〉総務常任委員会、〈産建〉産業建設常任委員会、〈予算〉予算決算常任委員会  
〈原特〉原子力発電対策特別委員会、〈振興〉地域振興対策特別委員会



### 第3回臨時会 教育委員会委員等の任命に 同意

#### ■審議内容

臨時会に付議された、承認2件、同意5件、発委1件を審査した。

#### ■専決処分の承認

#### ●承認2号〈全協〉

おおい町町税条例の一部を改正する条例について

地方税法などの一部を改正する法律の施行に伴い、条例の一部を改正するもの。

#### 【主な改正内容】

・新型コロナウイルス感染症に係る特例として、個人住民税の13年間の住宅借入金等特別税額控除の特例適用要件において、令和3年度末までに入居とされているものを、令和4年度末までに1年延長するものなど。

【全会一致・承認】

#### ●承認3号〈全協〉

おおい町国民健康保険税条例の一部を改正する条例について

国民健康保険税の減免に対し国の財政支援が示されたことに伴い、条例の一部を改正するもの。

#### 【主な改正内容】

新型コロナウイルス感染症の影響により、収入が減少した国民健康保険被保険者の令和3年度課税分についても減免の対象とするもの。

【全会一致・承認】

#### ■議案審議

#### ●同意1〜3号〈全協〉

おおい町固定資産評価審査委員会委員の任命について

任期満了に伴い、次の方の任命に同意した。

成瀬 源太郎（久保）

武永 剛男（野尻）  
小野 与三（三重）

【全会一致・同意】

#### ●同意4号〈全協〉

おおい町教育委員会教育長の任命について

任期満了に伴い、次の方の任命に同意した。

中川 和博（鹿野）

【全会一致・同意】

#### ●同意5号〈全協〉

おおい町教育委員会委員の任命について

任期満了に伴い、次の方の任命に同意した。

谷口 千裕（本郷）

【全会一致・同意】

#### ●発委2号〈全協〉

おおい町議会委員会条例の一部改正について

おおい町議会総務常任委員会および産業建設常任委員会の委員定数をそれぞれ7名とするもの。

【全会一致・可決】

### 第5回臨時会 副町長の 選任に同意

#### ■審議内容

臨時会に付議された、同意1件を審査した。

#### ■議案審議

#### ●同意6号〈全協〉

不在となっていた副町長に、反田志郎氏（安川）が選任され、全会一致で同意した。

【全会一致・同意】

### 第6回例会 プレミアム商品券の発行など 6月補正予算を可決

#### ■審議内容

定例会に付議された、報告7件、議案9件、請願1件、発議1件、発委2件を審査した。

#### ■報告事項

#### ●報告1号〈全協〉

令和2年度おおい町一般会計繰越明許費繰越計算書

【全会一致・承認】

#### ●報告2号〜7号〈全協〉

地方自治法の規定に基づき、町が出資する6法人の令和2年度経営状況報告を受けた。

#### ①株おおい

新型コロナウイルス感染症のため、GW期間中の、きのこの森の閉園や長井浜海水浴場の閉鎖、各施設の入り込み客数の減少による結果、主

要管理施設の延べ利用者は前年より25万7千人減、利用料収入は前年より6318万円の減少となった。町からの委託料2億8994万円を含め、経常利益676万円、純利益249万円の実績となった。

#### ②株名田庄商会

新型コロナウイルス感染症拡大により、ホテル宿泊客のキャンセルや、各施設の休業により厳しい経営を強いられた。製造販売部門では、寿司用生薑製造販売を通年化したことにより、コロナ禍の中でも、昨年度を上回る実績となった。経費削減や様々な補助金制度、助成金・給付金を利用したことにより、30万円の純利益を確保できた。



### ③ わかさ大飯 マリンワールド(株)

町からの補助金1879万円を含み、当期利益は、1387万円となった。残り一区画の企業誘致の進展に向け、財務基盤の安定化に配慮しつつ、官民一体となり積極的に取り組む。

### ④ (株)名田庄ウッディセンター

コロナ禍の影響により荷動きは低迷した。出材においても昨年度を下回り、厳しい状況が続いた。令和2年度後半より、外国産材の輸入が激変し価格が高騰したため、国産材の需要が高まり木材不足の危機感から高値で推移した。純利益は40万円のマイナスとなった。

### ⑤ (公財)グリーン大飯 農業公社

農業経営の合理化などが事業目的であるが、平成25年度から新規就農者機械等リース事業により、農作業機械などのリースを行い、継続している。

### ⑥ おおい町土地開発公社

農地利用集積円滑化事業、農地貸付幹旋事業の令和2年度の実績はなかった。町と連携し、保有用地の積極的有効活用 of 推進に努力したが、当初予算額に届かず、決算は16万円のマイナスとなった。名田庄三重の分譲地4件を売却し、大島南浦4件の買い戻しを行った。

## 令和2年度経営状況報告表

単位：円

法人名	売上高（委託料・補助金を含む）		純利益	
	令和2年度	令和元年度	令和2年度	令和元年度
① (株)おおい	632,748,930	792,751,228	2,497,607	8,713,652
② (株)名田庄商会	198,400,822	216,062,368	309,510	△1,667,575
③ わかさ大飯マリンワールド(株)	38,612,682	40,220,478	13,874,507	13,868,656
④ (株)名田庄ウッディセンター	18,666,505	21,326,046	405,935	1,453,383

⑤、⑥については非営利団体のため経営状況報告を省略しています。

### 6月補正予算を 可決

#### ■議案審議

#### ●議案34号〈予算〉

令和3年度おおい町一般会計補正予算（第1号）

5991万1千円増額

#### 〔主な歳出内容〕

#### ○若狭消防組合事業

若狭消防組合名田庄分署の空調設備老朽化に伴う更新工事。

9679万円

#### ○子育て世帯支援特別給付金給付事業

#### 新型コロナウイルス感

染症による影響が長期化する中で、低所得の子育て世帯に対し、その実情を踏まえた生活の支援を行う観点から、給付金を支給するもの。

982万4千円

#### ○予防事業

新型コロナウイルスの接種体制などについて、高齢者向けに行った、意

向調査結果や現状の接種体制に合わせて既決の予算額を補正するもの。

276万4千円



#### ○商工管理事業

町内で利用できるプレミアム付商品券の発行によりコロナ禍における町内の消費拡大および経済の活性化を図るとともに、商品券の一部を飲食店専用とすることで感染症拡大の影響を受けている飲食分野での需要喚起につなげるもの。

1740万円

#### ○登山道維持管理事業

名田庄地域を周回するロングトレイルルートを3年間で整備するもの。（全長約100kmのうち今年度は20km）

1095万円



特集

審議内容

活動報告

一般質問

追跡

主な質疑

**問** 子育て世帯支援特別給付金は、申請に基づくと漏れが生じる可能性があるのでは。

**答** 対象者の非課税世帯は町で把握できないため、申請は不要として給付するが、所得急変者は把握できないため、申請に基づき給付となる。

**問** 子育て世帯支援特別給付金とは別に、町民への特別給付金は考えていないのか。

**答** 町民全員に給付することは現時点では考えていない。

**問** プレミアム付き商品券利用について

**答** 飲食店専用となる券があるため、利用方法について説明する資料の配布を検討している。

主な質疑

**問** トレイル事業について、20kmの整備工事費として135万円が計上されているが、予算規模に問題がないか。

**答** トレイルの整備は、重機などを使う大型整備でなく、倒木や枝木の除去などが主な作業であるため、予算内で対応できる。

**問** トレイルの整備は、重機などを使う大型整備でなく、倒木や枝木の除去などが主な作業であるため、予算内で対応できる。

**答** トレイルの整備は、重機などを使う大型整備でなく、倒木や枝木の除去などが主な作業であるため、予算内で対応できる。

**議案35号〈予算〉**

おい町国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）

55万5千円増額

【全会一致・可決】

**議案36号〈予算〉**

おい町国民健康保険診療事業特別会計補正予算（第1号）

80万6千円増額

【全会一致・可決】

工事請負契約を可決

**議案37号〈産建〉**

工事請負契約締結について（名田庄総合事務所改修工事）

名田庄総合事務所を活用し、老朽化が著しい「あきない館」に代わり特産品の販売などを行うほか、生産者をはじめ町民が広く利用できるように建物の改修を行う工事。

・契約金額 6314万円

・契約の相手方 富士良建設株式会社

主な質疑

**問** この改修工事は、名田庄商会と協議を行い計画されたのか。

**答** あきない館の移転を目的とした改修工事のため、名田庄商会と都度相談しながら改修内容を決定した。

【全会一致・可決】

**議案38号〈産建〉**

工事請負契約締結について（シーサイドスパ大飯の湯太陽熱給湯設備導入工事）

複合型交流施設内の「シーサイドスパおおいの湯」において、再生可能エネルギーを活用した「つみんぴあ大飯」グラウンドビジョン実施計画に基づき、光熱費の削減により経営効率を高めるため、太陽熱給湯設備を導入する工事。

・契約金額 5826万7千円

・契約の相手方 株式会社こんどう



シーサイドスパ大飯の湯

主な質疑

**問** この事業により期待できる効果は。

**答** 電気料金が15%削減できる。

**問** この場所は風当たりが相当強いが、強度計算はされているのか。

**答** 海側の風当たりを考慮した設計となっている。

**議案39号〈産建〉**

工事請負契約締結について（急傾斜地崩壊対策工事（岡田地区））

急傾斜地崩壊危険区域の岡田地区において崖崩れによる災害から住民の生命を保護するための対策工事。

・契約金額 1億3419万4千5百円

・契約の相手方 株式会社こんどう

主な質疑

**問** 昨年度に引き続きの工事だが、工事の内容について変更されている点はあるのか。

**答** 昨年度と同様の材料、資材を用いて落石防止柵と、簡易法枠工を施工する。

**問** 前回の工事で区内の道路が損傷しているが、今後の対応は。

**答** 傷みは認識している、工事完了後に補修などを検討する。

**議案39号〈産建〉**

工事請負契約締結について（急傾斜地崩壊対策工事（岡田地区））

急傾斜地崩壊危険区域の岡田地区において崖崩れによる災害から住民の生命を保護するための対策工事。

・契約金額 1億3419万4千5百円

・契約の相手方 株式会社こんどう



急傾斜地崩壊対策工事（岡田地区）

## ●議案40号〈産建〉

工事請負契約締結について  
(道路改良工事(本郷停車場線))

本郷停車場線の若狭本郷駅前ロータリー部が供用開始より28年が経過し、車道・歩道部の舗装などの劣化に加え、融雪設備

の経年劣化等により冬期間の路面凍結などから、

道路利用者に不便な状況にあったものを、安心して

利用できるよう改修を行う工事。

・契約金額

9644万8千円

・契約の相手方

株式会社荒木

主な質疑

歩道には強度の高い製品を導入すべきでは。

答

乗り入れ用の歩車道境界ブロックを設置し、歩道部は厚みを増した歩道用ブロック敷きとする。

問

駅前の利用客への配慮は。

答

工事を4工区に分けて施工し、利用者に配慮しながら工事を進める。

【全会一致・可決】

## ●議案41号〈産建〉

工事請負契約締結について  
(東中部地区取水井修繕工事)

名田庄東中部地区簡易

水道施設の安定した水量の確保および、適正な管理を行うため、施設の水源である5力所の取水井

において、老朽化した機器の更新を行う工事。

・契約金額

7260万円

・契約の相手方

株式会社荒木

主な質疑

7260万円

往原商事株式会社

福井支店

【全会一致・可決】

## ●議案42号〈産建〉

工事請負契約締結について  
(チャレンジジョップ棟地中熱利用設備整備工事(その2))

現在建設中のチャレンジジョップ棟に設置をする空調設備において、通常の電力に加え、地中熱

をエネルギー源として利用するもの。国のエネルギー構造高度化・転換理

解促進事業補助金を活用し、昨年度に行った(その1)工事に引き続き工

事。

・契約金額

7038万2百円

・契約の相手方

株式会社荒木

主な質疑

年間を通じて運転するの。

答

地下水約20℃の一定した熱源を利用するため、夏場と冬場の使用を考えている。

【全会一致・可決】

## 請願を不採択

## ●請願1号

新型コロナウイルス禍による米の需給悪化の改善と米価下落の歯止め策を求める請願について

政府による過剰在庫の買い入れ、今年度産米の

過大な生産調整の回避、政府が買い上げた米を生

活用者などへの食糧支援で活用、外国産米の輸入を国産米の需給状況に

応じて輸入数量調整を実施する意見書を政府関係

機関へ提出することを求めるもの。

意見

コロナ禍で消費が減退し、米価が下

がること懸念される。また、政府の外国産米の輸入調整を実施し、米価

の下落を抑え、農業者の生活安定を図るという観点から請願は妥当なものであり採択すべき。

賛成少数・不採択

【賛成少数・不採択】

意見

米価が下がることは非常に危惧しているが、過剰在庫米を国

が買入れしたり、その米を生活困窮者などへ支援

したりするということ

は、国が行う農業政策として適切と思えない。食

料支援としての無償米の増加は、米価が上がらない要因になりかねないこ

とから、この意見書を出すことは適当ではないことから不採択とすべき。

討論

請願1号

賛成

猿橋 巧議員

コロナ禍に対して米価

下落は必至であり、米農家の経営と地域経済を守るために本請願の内容に賛成である。

賛成少数・不採択

【賛成少数・不採択】

## 発議を可決

## ●発議2号

地方鉄道の維持・活性化について国の関与を求める意見書について

JR小浜線は、通勤や通学、日常の移動手段として沿線地域の人々の暮らしを支え、産業や観光

など地域振興に寄与する重要な交通機関である。北陸新幹線敦賀開業やそ

れに続く小浜開業を控え、嶺南地域のみならず北近畿エリアまで増大する観光客の重要な交通手段として期待が高まっている。

このようなか、JR西日本においては、新型コロナウイルス感染症拡大による経営環境の悪化により、減便を前提にしたダイヤの見直しや駅の無人化などを表明した。嶺南地域は、国内有数の電力供給基地として日本の経済発展に大きく寄与して



きた重要な地域であり、  
国においては、ＪＲ小浜  
線を維持・活性化してい  
くための次の対策を講じ  
るよう強く求めた。

１ ＪＲ小浜線の安定的  
な維持・存続を図るた  
め、収支差に応じた減  
収補填制度を創設する  
こと。

１ 新型コロナウイルス  
感染症の影響を理由と  
した減便や駅の無人化  
などの急進的な合理化  
をすることがないよう、  
国として積極的に関与  
すること。

【全会一致・可決】

## 委員会のオンライン出席及びオンラインでの表決が可能に 「委員会条例」と「会議規則」の改正を可決

### ●発委第３号

#### おい町議会委員会条例の 一部改正について

感染症のまん延防止や大規模な災害等、及び育児や介護その他やむを得ない事由により、委員会の招集場所への参集が困難と判断される場合に、オンラインを活用した会議への出席を可能とするもので、会議の開催方法や表決について規定するため、所要の改正を行う。

【全会一致・可決】

とすることに伴う変更と、議員活動の環境整備のための、出産、育児、介護等の議会への欠席事由の整備、並びに請願の手続きにおける「押印」義務付けの見直しについて所要の改正を行う。

【全会一致・可決】

### ●発委第４号

#### おい町議会議会議規則の 一部改正について

前「発委第３号」の条例改正によりオンラインを活用した会議への出席を可能とする。

とする。

は、オンラインを活用した会議を開くことができる。

二 オンラインにより会議に出席し、本人の映像と音声を確認できる場合に限り、出席委員と認める。

三 オンライン出席委員は表決への参加も認める。（オンライン委員の可否を挙手と発言により確認し、会議室に出席している委員の可否は起立により確認し、合算して多少を確認する。）

四 欠席事由に「公務、疾病、出産、育児、看護、介護、配偶者の出産補助その他やむを得ない事

由」を加える。

五 出産についての欠席期間を設定する。（出産予定日の６週間（多胎妊娠の場合にあつては１４週間）前の日から当該出産の日後８週間を経過する日までの範囲内）

六 請願者の押印を署名又は押印とする。

この条例及び規則は、公布の日（令和３年６月４日）から施行。

四 欠席事由に「公務、疾病、出産、育児、看護、介護、配偶者の出産補助その他やむを得ない事

## 議会活性化、議員定数、議員報酬について検討

### 議会運営委員会

おおい町議会では、平成29年10月

から平成31年3月にかけて、「議員報酬等検討会」において議員報酬と議員定数についての課題を抽出し検討を行いました。その後、議会運営委員会においても検討を継続しています。検討の内容や検討の順序、方向性等について、現時点での検討状況を報告します。

#### 検討の順序は…

平成30年に「議員報酬検討会」において、区長アンケートを実施したところ、「議会が何をしているのかわからない。議会の動きや議員の活動が見えない」とのご意見を多くいただきました。

まずは「議会の見える化」Ⅱ「議会の活性化」「議会改革」が必要であることから、

- ①議会改革・議会の活性化
- ②「政務活動費」「費用弁償費」等の報酬以外の経費
- ③おおい町における最適な議員定数の適切な議員報酬

の順に検討を進めることとしました。

#### ①議会改革・議会の活性化

議会活動の可視化、住民に開かれた議会の実現、議会と町民との協働、住民参加による議会活動を進めるために、

- ・議会基本条例の順守
- ・広報広聴活動の充実
- ・議会運営改革（通年議会）の検討を行います。

#### ●おおい町議会基本条例

議会や議員の活動原則を定めています。今後、議会改革や議会活性化についての取り組みや研修を更に進めます。

#### ●広報広聴活動の強化充実



議会基本条例

読んでもらえる議会だよりの充実を図るとともに、議会報告会、出前懇談会を実施します。

議会ホームページの充実や住民モニター制度、SNSの活用について検討します。

#### ●議会運営の改革

現在、おおい町議会では、「おおい町議会定例会規則」で、定例会を年に4回と定めています。

議会が活動できる期間である会期を、通年（1年）として閉会期間をなくし、必要に応じて本会議や委員会を開催できる制度である「通年議会」について、そのメリット、デメリットを調査し、導入についての取り組みを進めます。

#### ②報酬以外で現在支給していない経費

「政務活動費」は、地方議会の議員に対し政策調査研究等の活動のために条例で定め支給する費用で、経費の執行にあたりガイドラインなどのルール作りや審査事務が必要で、検討により支給しないこととします。

「費用弁償費」は、本会議や委員会の招集に応じ参集する場合に、各議員の自宅からの距離に応じて交通費相当を支給するものです。今後、支給対象となる会議や支給方法、支給額を適切に定めていきます。

#### ③議員定数

現在、おおい町議会議員の定数は14名で、美浜町、若狭町、高浜町と同数です。今後人口減少が予測される中で、議員定数については、人口基準だけでなく、議員の多様性による住民意見の反映や、討議ができる人数、議会力の充実なども考慮し、定数減も踏まえながら、次期改選に向けて最適な議員定数を検討します。

#### ④議員報酬

おおい町議会議員の報酬は、議員が月額23万5千円で、若狭4町の議会は同額です。議員報酬の考え方には、活動量から算出する原価方式、類似団体との比較による比較方式、成果を重視する収益方式があります。が、おおい町議会では、報酬算定にあたり、議員の活動時間に応じて首長の給与から報酬を割り出す原価方式を取り入れることとします。今後、議会活性化、各委員会活動の活性化を図る中で、議員個々の活動時間を調査把握し、集計を行い、報酬算定の基礎数値の算出を行います。



## 40年以降の運転について安全対策を確認

### 原子力対策特別委員会 所管事務調査

期 日 令和3年6月10日

場 所 関西電力株式会社  
高浜発電所

参加者 委員12名及び議長

原子力発電特別委員会では、40年以降運転を目指す高浜1・2号機の安全対策工事を視察しました。

#### 視察場所

**取水路防潮ゲート**——取水路に設けられた鋼製のゲートで、大津波警報が発令された場合に、遠隔操作でゲートを閉め、敷地内に津波の侵入を防ぐもの。

**1・2号トップドーム工事**——重大事故の際の放射線影響を最小限にするため、格納容器上部をドーム状の鉄筋コンクリートで覆うもので世界初の工事。

**中央制御室 中央制御盤取替工事**——中央制御盤をアナログ式から最新のデジタル式に取り替えるもので、大型表示装置やタッチパネルでの操作や監視ができるようになった。



高浜1・2号機の40年以降運転にむけ、さまざまな高経年化対応や新規基準適合のための対策工事が完了していました。

特定重大事故等対処施設が完成していないため運転は開始できませんが、デジタル式に更新された真新しい中央制御室では、いつ運転が開始してもいいように準備されていました。

## 各委員会活動を活発に

おい町議会では、議会の活性化を図るため、それぞれの常任委員会、特別委員会において、閉会中においても継続して所管事務調査を行うなど、委員会活動の活性化、活発化を進めています。



実際の所管事務調査の様子

各委員会での調査活動や審査状況については、今後、できるだけ詳しく議会だよりで報告をいたします。

## 議会だよりアンケート

前号の議会だよりにおいて、読者の皆さんにアンケートをお願いしましたところ、53通の回答をいただきました。ご協力、また貴重なご意見をいただきありがとうございます。アンケート結果につきましては、次号（63号）の議会だよりにおいて、ご報告いたします。

## 一般質問のDVDを貸し出し

現在、定例会の一般質問を生中継と再放送でテレビ放映しています。議会に対する関心を一層深めていただくように、過去の一般質問の映像をDVDにして、町内の図書館で貸し出しを行います。

過去4年間の一般質問について、順次DVDの準備を進めておりますので、整次次第、ホームページ等でお知らせします。

## 町政二ことが聞きたい！

6月定例会では、5人の議員が一般質問を行いました。

## 中学生議会で提案のあったアスレチックを整備する考えはないか

**町長** メンテナンスや運営体制面でハードルが高く、慎重に検討したい



田中 秀樹

中、町の活性化に向けた有効な方策と考える。しかし、整備後の施設のメンテナンスや運営体制面でハードルも高く、慎重に検討したい。

**問** 中学生議会提案の、自然を活かしたツリーアドベンチャー、ジップラインなど、子どもから大人まで楽しめるフィールドアスレチックを整備してどうか。

**答** (町長) 中学生が着目したとおり、

本町は自然豊かな町であり、自然の中で楽しめる遊びの場の提供は、コロナ禍でアウトドアレジャーへの関心が高まる

### 名田庄のトレイル整備は

**問** アプローチルートに堀越峠や五波峠などを取り入れ、流星館などが送迎するサービスと、宿泊プランを設定し、誘客に結びつけてはどうか。

**答** (商工観光課長) 名田庄地域を周回するロングトレイル道を整備し、PR及び誘客活動を行い、観光振興を図

る計画をしている。頭巾山青少年旅行村や八ヶ峰家族旅行村などの観光施設と連携したアプローチルートの設定や、旅行者の受入れ態勢が重要となるので、専門家のアドバイスを受け事業者と本町の条件に見合ったサービスの構築について検討を進めたい。



**問** 「CO<sub>2</sub>還元森林」などのようなキャッチコピーを作り、誘客につなげてもらいたい。

**答** (町長) キャッチコピーの重要さも認識している。コロナ禍でアウトドアは脚光を浴びており、新たに開設される魅力も含めトレイルランニングも視野に入

れている。また、地域の方が愛着を持ってPRをしていたら、ボランティアグループなどが整備に協力していただける取り組みが重要だと思っている。

### フットパスについて

**問** 朝夕にウォーキングされている方が多く、それぞれのコースをフットパスガイドブックにまとめて、住民に紹介してはどうか。

**答** (商工観光課長) 町民の散歩コースと既存の地域資源を活用し、フットパスコースの設定と、ガイドブックなどを作成して町内外へのPRの取組を検討したい。

### 住民サービス室業務について

**問** 行政窓口業務が里山文化交流センター「ぶらっと」に移転して2ヶ月半が経過したが、運営面や事務スペースに問題はないか。

**答** (副町長) 4月1日に一部機構改革を行い、一般行政部門と公民館活動などの教育行政部門の連携を強化し、効率的な行政運営を行うため里山文化交流センター「ぶらっと」に住民サービス室を併設した。機構改革後2か月半が経過したが、特に大きな混乱もなく、順調にそれぞ

れの業務が行えていると考えている。

**問** 業務は順調に行えているとのことだが、スペース的に問題がある。解消の方法として玄関を入ってすぐの木製パーティションで囲われたギャラリースペースを活用してはどうか。そうすれば現在の事務所での相談事もしやすくなり、デスク間も余裕ができてスムーズな運営ができるようになるか。

**答** (町長) 改善すべきは改善していくという視点を持ち、今後しっかりと検証・検討を加えていきたい。

※トレイル…森林や原野、里山などを「歩くための道」のこと

※トレイルランニング…山野など未舗装路を走るスポーツ

※フットパス…歩行者専用路の路地のこと



## 町民向けのレンタルボートサービスが必要

町長 町民限定のサービスを行いたい



屋敷 浩道

**問** シーシーパークの建設の進捗状況は。

**答** (町長) 6月時点での進捗率は全体の約20%程度。今後の工程は、チャレンジシヨップ棟本体工事については11月の完成を予定。テナント棟や周辺整備などの工事も含めると全体工事の完成は来年3月頃になると見込んでいる。

**問** チャレンジシヨップ棟の飲食店ブースの調理用設備を充実すべきでは。

**答** (じこ創生室長) 業務用のIHコンロ、シンク、冷凍冷蔵庫など標準的な設備は設置を予定している。フライヤーなど特定の調理に利用する器具は設置しないので、入居者で準備をしてもらう。

**問** マリーナ大飯店での町民利用率向上への取り組みは。

**答** (社会教育課長) ボートやヨットの乗船体験、釣り講習会や釣り大会など町民参加の事業をしたいと施設管理者から提案がある。管理者独自の事業を通じて町民の利用率向上に努めるほか、町としても施設や事業内容の周知を努める。

**問** 町民向けのレンタルボートサービスを行わないのか。

**答** (商工観光課長) 特別枠を設け、町民限定のレンタルサービスを今年度から開始したい。



**問** 海水浴場閉鎖や、夏休みの小学校のプールの閉鎖に伴い、町内児童にシーサイドスパのおおいの湯のプールを無料開放できないか。

**答** (商工観光課長) 安全管理や運用基準の面で対応できない。

**問** 中学生議会で提案のあったうみんぴあ大飯エリアでの町内産食材活用と水族館の設置について町の考えは。

**答** (副町長) 食材の活用については道の駅うみんぴあ大飯内の「うみ・ぼくず」にて、今後も地域産品を用いたメニューの開発に取り組んでもらう。水族館については本町で水揚げされる魚や近海に棲む魚介類を紹介することで、町外からの来訪者への良いPRとなると考える。ただし大型の水族館の設置は容易ではない。

**ふるさと納税に力を**

**問** 昨年度の実績と評価は。

**答** (総務課長) 実績は853件、1,869万2千円で、前年度比較寄附額は97%。寄附件数は133%と増加した。全体として寄附額が伸びなかった要因は前年度と比べお米や真珠製品など寄附額の高い返礼品を選択される方が減少したため。昨年度の実績を踏まえながらふるさと納税推進に向けて取り組んでいく。

**問** 町がもっと積極的に返礼品出品業者を増やす行動が必要では。

**答** (総務課長) ふるさと納税は町、寄附者、返礼品提供事業者の3者がそれぞれにメリットがある制度で、町には協力いただける事業者がまだまだあると感じている。今後は個々の事業者へチラシ配布などによる周知を行い、必要に応じて個別に商品提供の依頼をするなど、待ちの姿勢ではなく積極的な働きかけを行っていく。

町民のためのイベント開催は

**問** 今年度もスーパー大火勢、星のファイスタとも中止決定されたが、町民の活力向上のためのイベントが必要では。

**答** (町長) 両イベント実行委員会の活動としては引き続き継続をし、何らかの方法で町の活性化につながる取り組みを形にしたいとの申し出があったため、両実行委員会の事業に対し、町としても積極的に協力と支援をしたい。

コロナ感染防止のための行動抑制などさまざまな苦勞されている町民に少しでも元気を届け、楽しんでいただけるイベントを、3密の回避など感染防止対策を講じながら、実現いただきたい。

## 高齢者の生きがいづくりにポイントを 付与しては

**町長** 生きがいづくりが図れる仕組みづくりに取り組む



堤 満也

**問** ゆめカードポイントなどでポイント

を付与するシステムを構築することで、活動する高齢者の生きがいづくりと生活支援サービスの拡充を図れると考えるがどうか。

**答** (町長) ポイントを含めて、サービスを

受ける側とボランティアをする側それぞれに生活支援サービスと生きがいづくりが図れるような仕組みづくりに取り組む。

### 防災対応

**問** 集中豪雨による災害対応について、

危険箇所、避難場所、避難経路、非常持ち出しなど、総合防災マップを使った説明会を行い、地域防災意識向上に結び付けてはどうか。

**答** (防災安全課長)

新型コロナウイルス感染症の状況を見極めながら防災マップの説明



と、危険箇所の把握などについて働きかけていきたい。

**問** 自主防災組織の立ち上げや、災害対

策基本法の改正など、コロナ禍であっても何らかの工夫で説明会に準じた啓発事業を実施できないか。

**答** (防災安全課長)

自主防災組織の活動などには個別に随時対応している。

災害対策基本法の改正

については、「おい町総合防災マップ」の内容を張り替えるシールを全戸配布する。

**問** ゴミ処理が都度で

きない世帯はゴミが増え、その結果、生活環境の悪化はもとより、火災発生の危険性が増加するが、そのような世帯にはどのように対応するのか。

**答** (副町長) 町とし

ては関係者の協力を得ながらごみ処理の助言を行うなど、適正な対応をお願いする。個人の財産権等基本的人権の侵害に配慮する必要がある、それぞれの事例の原

### ふるさと納税 返礼品

**問** ふるさと納税の返

礼品の現在の取り

**答** (総務課長) 町内

事業者や生産者への新規参加の呼びかけや、新商品の開発、人気の品の在庫確保を行うほか、販路拡大や全国へのPRについて意見交換会を実施している。



**問** 特産物以外の返礼

品として、おい町の観光や農業体験、お城の再現など町独自の取り組みを検討し、納税者が応援したくなる内容の検討が必要ではないか。

**答** (総務課長) 品物

以外のは返礼品については、町のPRや関係人口の活性化にもつながるので、今後も関係者と協議をしながら新たな返礼品となるものはないか

検討したい。

ふるさと納税は財源確保や地場産業の振興だけでなく地方創生の観点からもその使い道について効果的で、斬新な取り組みを進めたい。

**問** ふるさとの日々の

生情報が提供される地元新聞などを返礼品の対象とすることで、寄付者の町を思う気持ちがさらに強まり、関係人口の活性化や、移住定住など、さまざまな相乗効果を及ぼすと考えてはどうか。

**答** (総務課長) 寄付

者と町を繋ぐ取り組みの一つとして有効と考えるので、提供事業者との調整を踏まえて検討する。





## 新型コロナウイルスの接種スケジュールは

町長 10月末の接種完了を目標に取り組んでいる



原田 和美

**問** 新型コロナウイルスの接種状況は。

**答** (町長) 医療従事者や施設入所高齢者及びその施設の介護従事者への接種は4月から実施し、5月中に対象者への2回の接種は終了している。また、6月18日現在、65歳以上の接種希望者のうち、30%の方が2回目の接種を終えた。

**問** 今後のスケジュールは。

**答** (町長) 60歳から64歳の方と、基礎疾患を有する方には、6

月下旬に接種券を発送後、予約専用ウェブサイトとコールセンターで受付を開始し、7月上旬からの接種を目指す。

その後、7月下旬を目途に16歳以上60歳未満の方に接種券を一斉送付し、予約受付後に接種を進めていく。10月末の接種完了を目標に取り組む。

**問** 職域接種の状況は。

**答** (町長) 関西電力では発電所の社員等を対象に職域接種が計画されている。スムーズに進捗するように、接種に関しての情報共有を行っている。

**問** 職域接種が進むことで町が行う接種への影響はあるか。

**答** (町長) 職域接種が進むことで町が行う接種への影響はあるか。

**問** 妊婦や妊娠を希望する方への説明は充分か。

**答** (すこやか健康課長) 子育て世代包括支援センターを活用し、接種についての判断材料となり得る必要な情報を発信していく。

**問** 接種キャンセルへの対応は。

**答** (すこやか健康課長) キャンセル待ちの登録の中から繰り合わせて接種を行うほか、従事スタッフへの接種等で余剰ワクチンの廃棄がないように進めていく。

**問** 従事スタッフの人員配置と業務負担は。

**答** (すこやか健康課長) 従事スタッフは、全庁体制でローテーションでの対応を行っている。医療従事者は地元医療機関の医師や看護師の方のご協力と在宅看護師

の方にも支援をいただき、役割分担により負担軽減できるように取り組んでいる。

**問** 個人個人の予防接種記録の管理や感染対策への意識付けを行うため、予防接種手帳の配付やアプリの活用等について、町として対応する考えはないか。

**答** (町長) 国でも今後ワクチンパスポートの作成等を考えているとのことであり、その進捗度合いを見極めながら、町として自己管理や感染防止に寄与する方法を情報収集し検討していきたい。

**問** 国でも今後ワクチンパスポートの作成等を考えているとのことであり、その進捗度合いを見極めながら、町として自己管理や感染防止に寄与する方法を情報収集し検討していきたい。

**答** (町長) 国でも今後ワクチンパスポートの作成等を考えているとのことであり、その進捗度合いを見極めながら、町として自己管理や感染防止に寄与する方法を情報収集し検討していきたい。

**問** 国道沿いの花火型モニタメントの管理は。

**答** (建設課長) 適正な管理ができていない状況であり、今後残していくか総合的に検討していく。

長井浜海水浴場の利活用について

**問** シーシーパークができ、うみんぴあエリアと長井浜を一体的に考えることで、全体の価値が上がっていく。長井浜の活用をどのように考えるか。

**答** (町長) うみんぴあ大飯からの動線を構築してエリアでの滞在時間を延ばす等、効果を生む可能性についてしっかりと検討をしていきたい。

**問** 国道沿いの花火型モニタメントの管理は。

**答** (建設課長) 適正な管理ができていない状況であり、今後残していくか総合的に検討していく。



## 避難所が警戒区域内の場合の対策は

課長

災害進展状況に応じて柔軟に対応していく



猿橋 巧

**問** 本年3月におおい町総合防災マップ

が全戸配布され津波情報が示された。海岸線の防波堤のかさ上げやテトラポッド設置などが必要と考えるが町の計画は。

**答** (町長) 既存の機能保全に努め、施設の長寿命化を図っていく計画である。

**問** 地域の避難所が警戒区域内の場合は

何らかの対策が必要ではないか。

**答** (防災安全課長) 災害の種類によっ

て使用の可否をマップに示しており、災害の進展状況に応じて柔軟に対応していく。

**問** ICT教育の課題は

小中学校ではタブレット学習を行っているが、機器の不具合、更新などの対応による教員の多忙化や支援員配置など問題はないのか。

**答** (教育長) 機器の保守契約を締結し、不具合などには迅速に対応できるよう体制を整え、教職員の負担軽減を図っている。

今後、業務量の増加が予測されるため、ICT支援員の増員についての検討をしていく。

**問** タブレットなどの定期的な更新は自治体負担となるのか。

**答** (学校教育課長) タブレット端末の法定耐用年数は4年であり、必要な時期に更新を行いたいと考えている。

現在のところ、更新費用が国の補助対象となるのかについては明らかになっていない。

**問** 低周波、電磁波による健康被害や端末による視力への影響に

対応は十分か。

**答** (教育長) 低周波、電磁波については、WHOをはじめとした専門機関より、人の健康に有害な影響があるという確たる証拠は認められないとされており、国

からも対策の指示は出ていない。

端末使用による視力の影響については、正しい姿勢で使用するなどのルールを徹底する。

### 生理の貧困問題

**問** 生理用品の入手困難者に対応するため、公共施設のトイレや学校女子トイレに生理用品を配置してはどうか。

**答** (学校教育課長) 各学校の保健室に一定数の生理用品を常備しており、必要に応じ児童・生徒に配布している。衛生面も考慮し引き続き保健室での配布で対応していく。

**答** (商工観光課長) それぞれの施設において冬キャンプなどアイデアを出し、年間を通しての施設利用に努めている。

**問** 名田庄西谷地区の植物工場は活動実績がないが現状は。

**答** (副町長) 事業再開を目指し5月より改修工事に着手している。

### JR小浜線について

**問** JR西日本が発表した小浜線の縮小は、利用者減少に拍車をかけ廃線へとつながりかねないと考えがどうか。

**答** (まちづくり課長) 経営環境の悪化による苦渋の選択であると察するが、到底容認できるものではなく、沿線自治体等とともにJR西日本及び国等に対し、小浜線の維持活性化について要望書の提出を行った。

**問** JR小浜線の利用回復に向けた対策として、駅舎のバリアフリー化が必要であると考えが町の方針は。

**答** (まちづくり課長) 今後の北陸新幹線の開業や小浜線の状況をふまえ、引き続き検討課題として取り組んでいく。



### 遊休施設の活用について

**問** 町内の旅行村やキャンプ場の冬期利用者増加に向けた運営が必要ではないか。

町内の旅行村やキャンプ場の冬期利用者増加に向けた運営が必要ではないか。



議会だよりでは、定例会での一般質問の要旨を掲載していますが、議員からの提案などが、その後、どのように町政に反映されたかを、追跡調査してみました。



### 森林伐採に伴う計画は

公益的機能維持のためには、森林を計画的に整備しなくてはならない。

(平成28年9月議会 細川正博 議員)

#### 町長答弁

### 財政的な課題がある

伐採についての国や県の補助制度が整っていないため、財政面での課題があるが、今後の検討課題ではある。

#### どうなった？

### 県の補助事業を活用し、森林整備を実施

名田庄染ヶ谷団地の町行分収造林を、県の補助事業を活用し、モデルケースとして皆伐作業を行う。



伐採集積状況

ちょっと  
深掘り！

Q 名田庄染ヶ谷で実施することになった経緯は？

A 森林や木材に造詣の深い分収造林所有者から試験的に皆伐してはとの声掛けがあり、県の未来へつなぐ森づくり事業の獣害被害森林の皆伐や更新を推進している条件に当てはまるため。



染ヶ谷団地の町行分収造林地

Q 森林整備について今後は？

A 分収造林についてこれから次々と伐期齢を迎えるため、この事業の取り組みを検証して、これからの道筋を示していきたい。

Q これからの財源の確保は？

A 補助制度を恒久的に維持してもらえよう取り組み、森林環境譲与税の使途についても、国や県に明確にするよう要請していく。

※町行分収造林…契約により町有林に木を植えて一定期間育て、成林後に分収木を販売し、その収益を町と造林者で契約した割合で分収するもの。



# 輝く中学生

大飯中学校 2年生



5月19日、20日に中学生議会が開催されました。今回の輝く人では、輝く中学生として、提言をまとめるまでの苦労話や議場での体験について中学生の感想を紹介したいと思います。

・分かりやすく説明するためのイラストやグラフを作成するのが大変でした。

・発表のための原稿を考えるのが大変だったけど、みんなと協力できて良かった。



議員席に着座（緊張する～）

・友達と協力して、どうしたらおい町が良くなるかを考えて提言をまとめました。



・おい町について今まであまり考えてなかったけど、考える機会ができて良い経験になった。

・初めて議場に入っただけ物凄く緊張しました。けれど、上手く発表できて良かった。

・質問されることを想定して答えをたくさん考えたけど、難しい質問がなくて良かった。

・議場に入った時のピリピリとした空気がカッコよかった。緊張したけど上手く発表できて良かった。

・この機会をきっかけに、おい町をより良くするために考えて行動していきたい。

・いろんな質問に手を挙げて答えられなかったのが少し悔しかったけど、議会で提言することは凄く楽しかった。

・おい町のことをみんなで考えると、それぞれの違った角度の意見があって、おい町の魅力に気が付きました。

・自分たちの考えたことが実現したらとてもうれしいです。よろしく願います。



議場に入場（空気重～）



おい町議会では、本会議をはじめ議員全員協議会や各委員会も公開しています。次回の定例会は9月です。傍聴については議会事務局（77-4060）までお問い合わせください。

9月定例会  
の予定

会 期：8月31日から9月22日まで（23日間）

本会議：31日（議案提案理由説明）、14日（一般質問）、22日（採決）

委員会：総務・産業建設常任委員会（3日）、予算決算常任委員会（31日・1日・2日）  
原子力発電対策・地域振興対策特別委員会（7日）

## 編集後記

町内での新型コロナウイルスワクチン接種は、この秋には希望者全員が完了予定とのこと。

オリンピックは家で観戦になりそうですが、辛抱の時からようやく、あらゆるものが日常に戻れそうです。

今号の特集は、議会の新たな構成と中学生議会となりましたが、いかがでしたか。

中学生議会は、議会として初めての取組でしたが、堂々と発表する姿は、将来のおい町を担うにふさわしく、頼もしさを感じたところです。

さて、広報の編集会議ですが「これは見直し」「もっと分かりやすく」「ここはしっかり伝えるべき」など、から「てにをは」まで、あれこれと議論しながら皆様に分かりやすく議会活動が伝わるよう努めています。今後ともご愛読をよろしくお願い申し上げます。（堤 記）

